

# 衆議院農林水産委員会ニュース

平成 27.1.13 第 188 回国会第 2 号（閉会中審査）

1 月 13 日（火）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 農林水産関係の基本施策に関する件（畜産問題等）

・西川農林水産大臣、あべ農林水産副大臣、中川農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

### 武 部 新君（自民）

- ・米価下落対策として、平成 26 年度補正予算に稲作農業の体質強化対策が盛り込まれているが、具体的にどのような内容か。
- ・酪農における酪農が進んでいることに対処した施策の在り方についてはどのように考えているのか。
- ・平成 27 年度の加工原料乳生産者補給金単価については、配合飼料価格等の生産費の上昇を考慮すべきではないか。

### 稲 津 久君（公明）

- ・乳用牛の飼養農家戸数の減少に歯止めがかからないが、どのような認識を持ち、対策を講ずる考えか。
- ・平成 27 年度の加工原料乳生産者補給金単価の決定について農林水産大臣はどのような決意で臨むのか。
- ・肉用牛肥育経営安定特別対策（新マルキン）事業等の充実を図るべきではないか。

### 佐々木 隆 博君（民主）

- ・生乳の指定団体制度が酪農家を守ってきたとの見解について、農林水産大臣はどのように考えているのか。
- ・小規模家族経営に良質な子牛生産を託す仕組みを確立すべきであるとの見解について、どのように考えているのか。
- ・酪農経営での 6 次産業化の進め方についてどのように考えているのか。

### 玉 木 雄一郎君（民主）

- ・全中の農協に対する強制監査権限がなくなることと、農家所得が増大することとの関係について、農林水産大臣はどのように考えているのか。
- ・農業・農村の所得倍増目標のより具体的な内容について、

どのような検討がなされているのか。

- ・平成 27 年度畜産物価格の決定は、農業・農村の所得倍増目標を踏まえたものになるのか。

### 坂 本 祐之輔君（維新）

- ・飼料用米の生産拡大をどのように推進していくのか。
- ・都市近郊の畜産農家での悪臭問題への対応はどうなっているのか。
- ・学校給食における地場産農産物の利用状況及び今後の推進についてどのように考えているのか。

### 村 岡 敏 英君（維新）

- ・平成 26 年度補正予算及び平成 27 年度当初予算において、畜産物の輸出の促進に向けてどのような取組を行うつもりなのか。
- ・農業高校の生徒に最新の技術等を学ばせることに予算を費やすべきではないか。
- ・平成 26 年度補正予算に稲作農業の体質強化緊急対策事業として 200 億円が計上されているが、どの程度の農家の参加を想定しているのか。

### 畠 山 和 也君（共産）

- ・昨年 12 月 17 日の根室市における暴風・高潮被害に対して、被害事業者個々に経営再建支援を行うことはできないのか。
- ・加工原料乳生産者補給金単価を大幅に引き上げる必要があるのではないか。
- ・日蒙 E P A の発効に伴う畜産・酪農への影響を調査し、影響が甚大であった場合に対策を講じるべきではないか。

## **2 平成 27 年度畜産物価格等に関する件**

- ・ 齋藤健君外 4 名（自民、民主、維新、公明、共産）から提出された平成 27 年度畜産物価格等に関する件の決議案について、提出者篠原孝君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。  
（賛成一自民、民主、維新、公明、共産、仲里利信君（無））
- ・ 西川農林水産大臣から発言がありました。